事業概要：旧安芸市役所庁舎跡地活用による新たなにぎわい創出事業

継続

申請者	高知県安芸市						初回採択回	令和７年度第１回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 （カッコ内はR8年度事業費）	187,660千円 （151,560千円）
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業			

目的・効果

本市の持続可能なまちづくりにおいて、まちのシンボルとなる新たな魅力づくりが重要課題となっている。旧市庁舎跡地周辺は、行政機能や商業機能、良好な交通アクセスなど様々な要素が集中しており、活用方法によっては、これまでにはない人流を生む要素を有しているエリアであることから、新たな交流やにぎわいを創出するような拠点となるよう、配置する機能や規模の条件の整理・検討に取り組む。
民間ノウハウを活用し、官民協働で取り組むことによって、中心商店街とも連動させたまち全体へ波及するような新たなにぎわいの創出による地域活性化を図ることを目的とする。

事業概要・主な経費

【事業概要】

本事業は、旧市庁舎跡地活用を核とした中心市街地の活性化を進めるため、官民連携によるまちの基盤づくりと、中心商店街のにぎわい創出、観光施策を一体的に推進する取組である。具体的には、まちづくりの指針となる都市再生整備等の計画を策定するほか、PFI方式導入に向けたアドバイザリー業務に加え、空き店舗活用やイベント支援、観光情報センターの機能強化と周遊施策を展開することで、人の流れと滞在を生み出し、交流人口・関係人口の創出を通じて、将来的な居住・定住につながる持続可能なまちづくりを目指す。

【R8年度事業　経費内訳】

・旧市庁舎跡地活用アドバイザリー業務（委託費）24,000千円
・中心商店街活性化のための支援（補助金）3,700千円
・安芸市観光拠点魅力向上・周遊促進事業（委託費）123,860千円

主なKPI
※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値

①中心商店街等振興区域人口（＋9人）
②中心商店街への市外からの休日通行量（土・日曜日１回）（＋340人）
③中心商店街でのイベント集客数（＋560人）
④中心商店街での出店数（チャレンジショップ及びポップアップストア含む）（＋8件）
⑤空き店舗バンクへの掲載物件数（＋24件）
⑥中心商店街でのイベント回数（＋3回）

URL
※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL

https://www.city.aki.kochi.jp/life/dtl.php?hdnKey=8756